



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

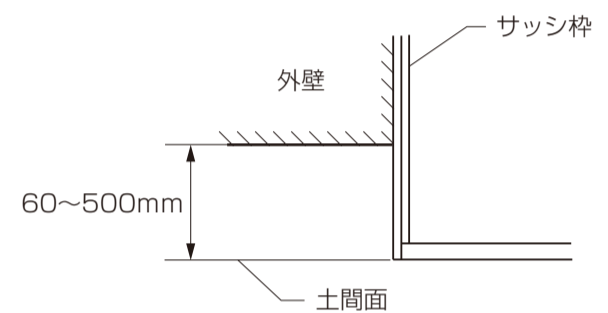
●外壁厚調整材と土間面、基礎立ち上がり面とのすき間は、3mm以内となるようにカットしてください。大きなすき間に指が入るとケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 必ず指定の取付ねじ（同梱）を使用してください。
- リフォーム枠の取付けについては、リフォーム枠取付け説明書をご覧ください。

■開口部の確認

- 本セットは土間仕上げ面への取付け用です。ウッドデッキやアルミデッキなどには取付けできません。
- 土間面～外壁下端仕上げ面までは、60mm以上、500mm以下を想定しています。これ以上に外壁下端仕上げ面が上がっている場合には対応できません。
- ※同梱している外壁厚調整材は300mmまで対応可能です。
- ※60mm未満の場合には本セットの取付けは不要です。



■部品・ねじ一覧表

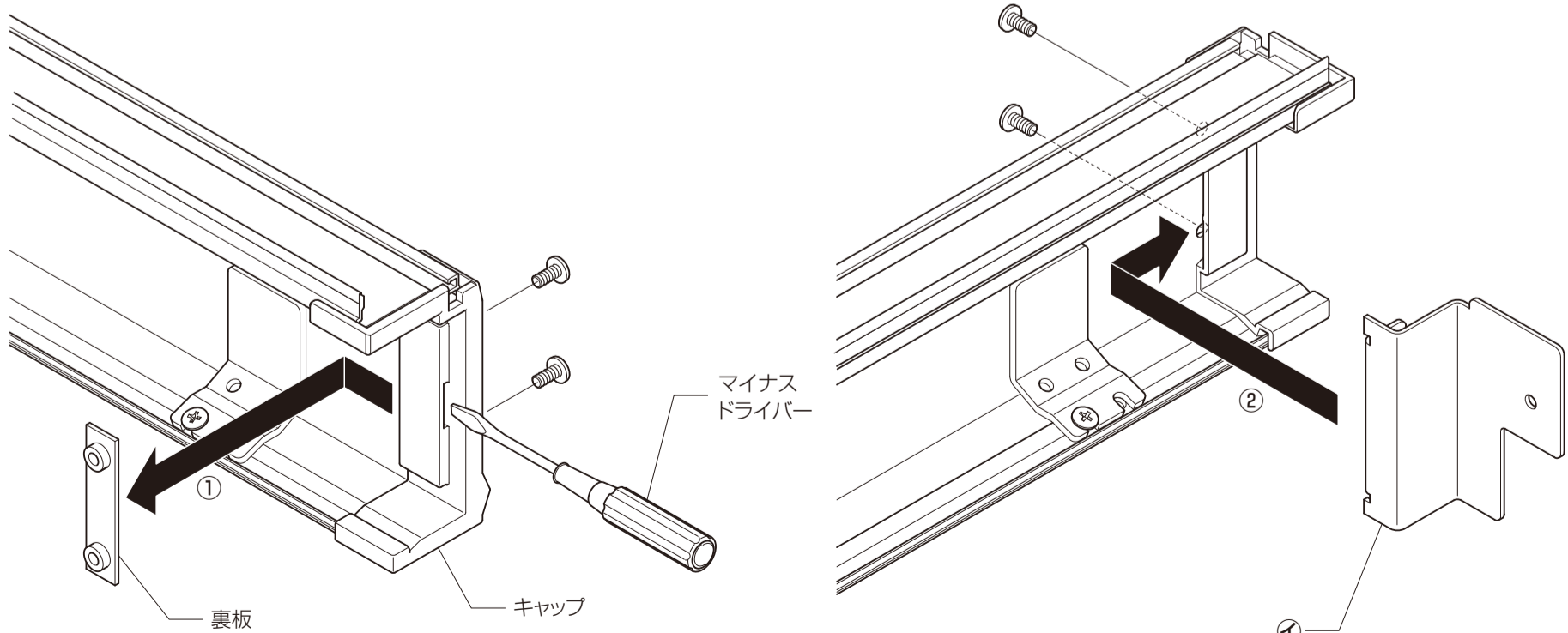
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
土間固定金具	上下キャップ	皿タッピンねじ φ4×20	ナベドリルねじ φ4×13	コンクリートアンカーねじ φ4×32	プッシュボタン

■取付け順序

下地部材なしの場合は**3**の工程が、下地部材ありの場合は**4**の工程がそれぞれ不要です。以下の**1**～**3**の工程は枠の取付け前に行ってください。

1 土間固定金具の取付け

- ①左右のシャッター外枠の下部のねじを外し、キャップの下からマイナスドライバーなどを差込んで裏板を取外します。裏板が取外しにくい場合は、キャップごと外枠から取外し、裏板を抜いた状態でキャップを付けなおしてください。
- ②取り外した裏板の代わりに①土間固定金具をセットし、①で取り外したねじで固定します。
※取り外した裏板は廃棄してください。

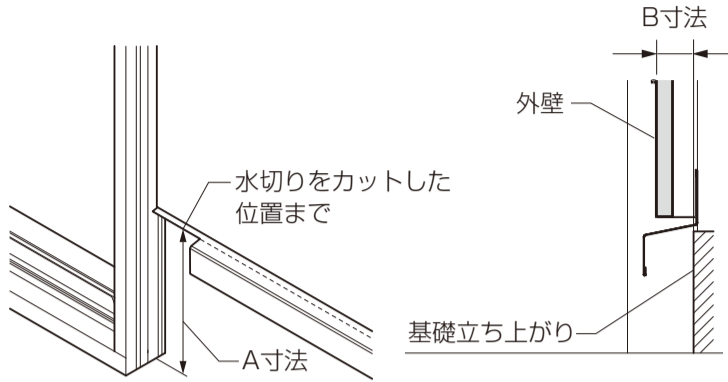


2 外壁厚調整材の準備

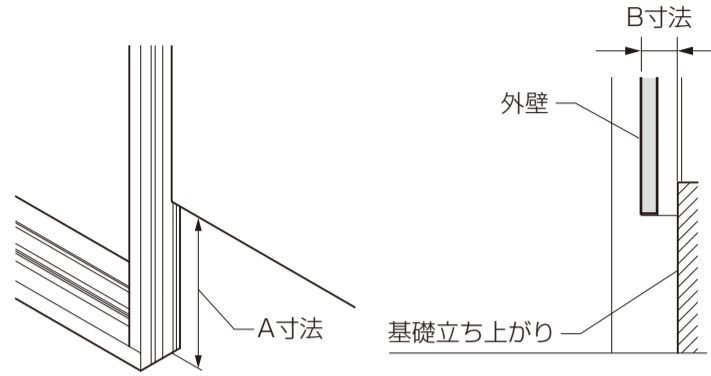
- ①土間面から水切りまたは外壁下端仕上げ面までの寸法を測定します。
- ②外壁面から基礎立ち上がり面までの寸法を測定します。



●水切りあり



●水切りなし



- ③外壁厚調整材の全長をカットします。
納まりに合う長さ ($L = A \text{ 寸法} - 10\text{mm}$) に、切断します。

例) A 寸法が 150mm の場合 … $150\text{mm} - 10\text{mm} = 140\text{mm}$

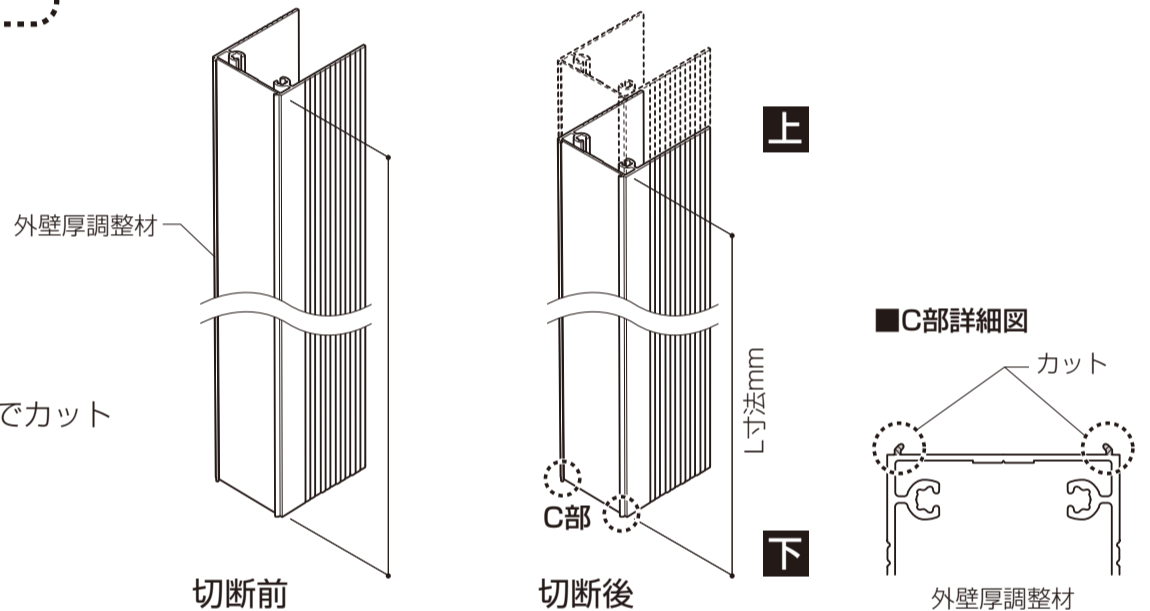
お願い

※切断面には上下キャップを取付けますので、垂直にカットしてください。斜めにカットすると、キャップが取付けできなくなることがあります。

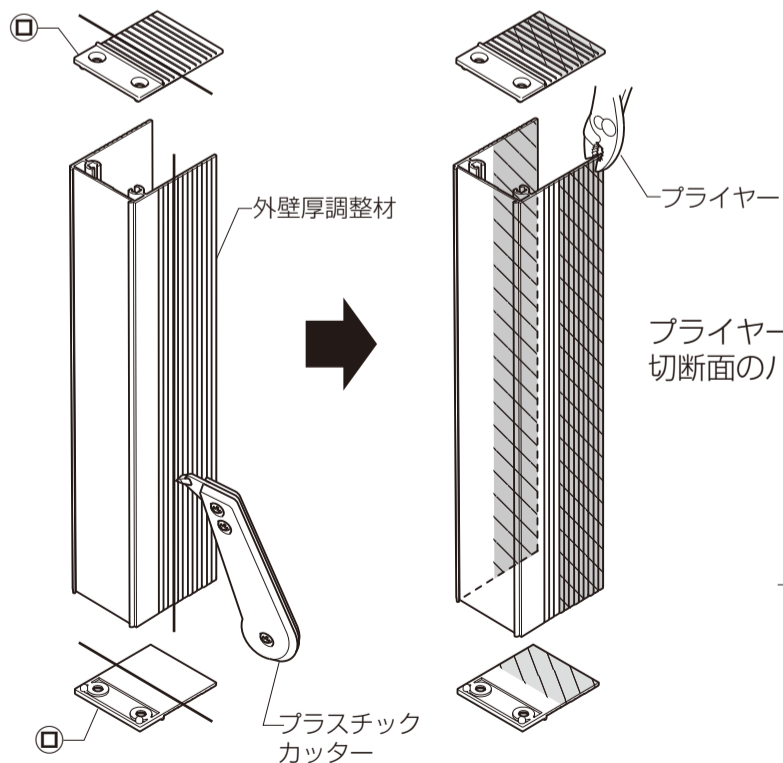
▲ 注意

- 外壁厚調整材と土間面とのすき間は、3mm以内となるようにカットしてください。大きなすき間に指が入るとケガをするおそれがあります。

- ④下地部材ありの場合、C部のリブを下端から6mmニツパなどでカットしてください。



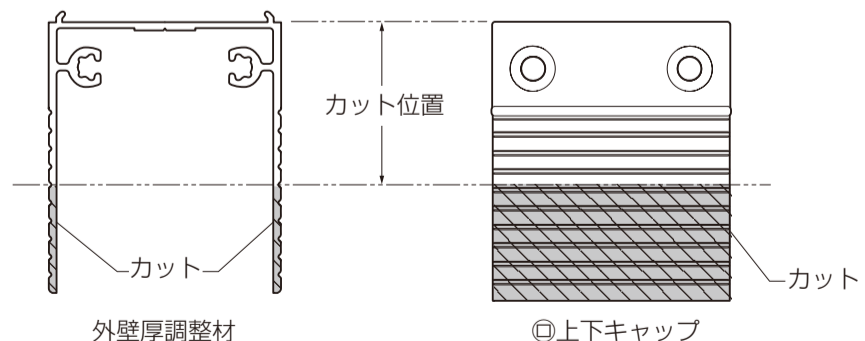
- ⑤外壁厚調整材と㊸上下キャップを見込み方向にカットします。
納まりに合う溝に、プラスチックカッターで1～2回スジをつけます。



▲ 注意

- 外壁厚調整材と基礎立ち上がり面とのすき間は、3mm以内となるようにカットしてください。大きなすき間に指が入るとケガをするおそれがあります。

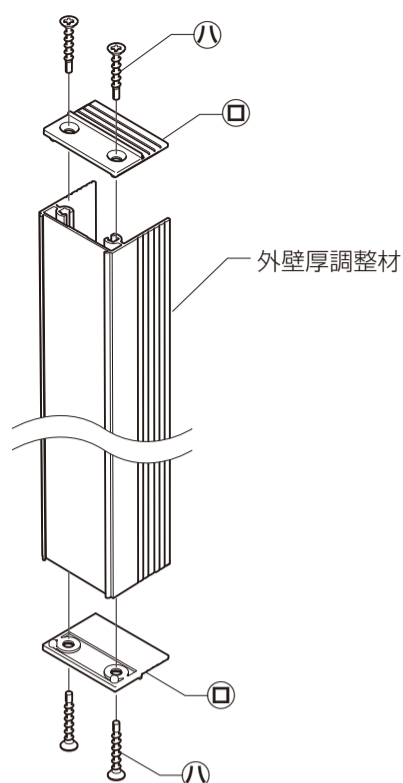
プライヤーで 部を折り曲げながら切取ります。切断面のバリはやすりなどで取除きます。



⑥外壁厚調整材と㊸上下キャップを㊹皿タッピンねじで固定します。

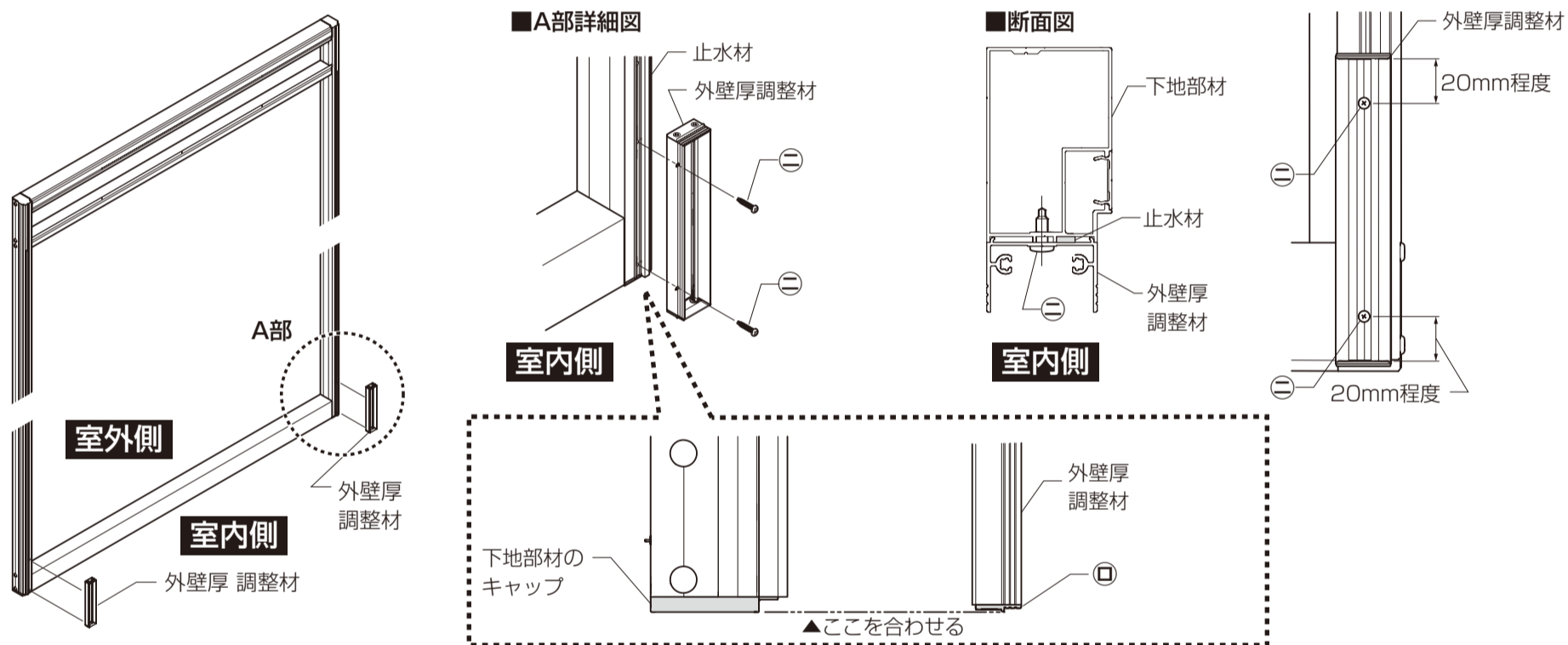
お願い

※固定ねじは、1.0N・m～1.5N・mのトルクで止めてください。
強く締めすぎると上下キャップの割れの原因になることがあるため、
最後は手締めしてください。



3 外壁厚調整材の取付け(下地部材ありの場合)

- ①外壁厚調整材のV溝に沿って適当な位置にφ 4.5の穴を2か所あけておきます。
- ②外壁厚調整材のアルミ面の下端と下地部材アルミ部の下端を合わせます。
- ③外壁厚調整材を㊸ドリルねじで固定します。(1部材辺り2本止め)
※止水材は切らないで、つぶして使用してください。

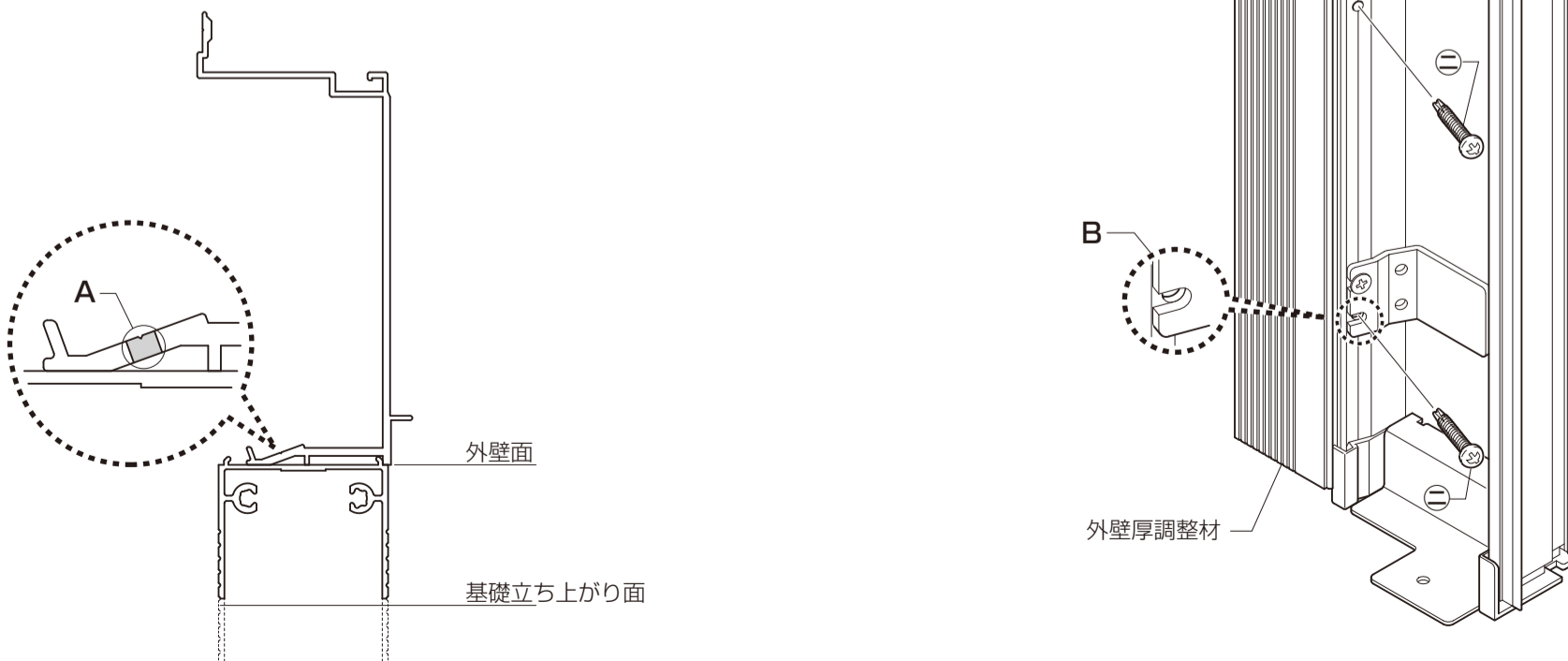


以下の4,5の工程は枠の取付け後に行ってください。

4 外壁厚調整材の取付け(下地部材なしの場合)

- ①外壁厚調整材の長さが150mmを超える場合には土間面から140mmのAの箇所にφ 4.5の穴をあけます。(150mm以下は不要)
- ②シャッター枠と基礎立ち上がりのすき間部分に図のように外壁厚調整材をセットします。

- ③外壁厚調整材を補強金具のBの箇所(と①であけた穴の箇所)で㊸ドリルねじで固定します。
※止水材は切らないでつぶして使用してください。



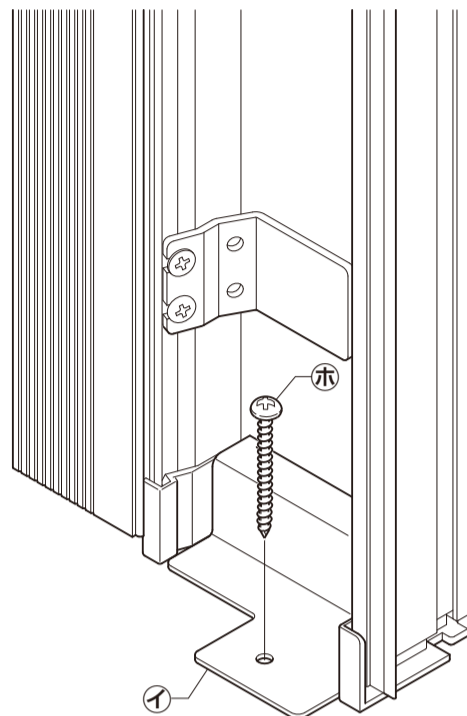
5 土間固定金具の固定

①土間固定金具の穴に合わせて下穴をけがきます。

※シャッター枠の W 開口が正しいことを確認してください。

②けがき位置に、コンクリートドリルφ 3.4 で下穴（深さ 35 ~ 40 mm）をあけます。

③Ⓢコンクリートアンカーねじで土間面に固定します。



6 プッシュボタンの取付け

補強金具の使用していない穴にⓉプッシュボタンをはめ込みます。

